

2026年6月4日

**「Dolby Atmos®」対応、充実の機能性と使いやすさで
映画をはじめ、スポーツやゲームなど、様々な映像コンテンツの楽しみを深める
ヤマハ AV レシーバー 『RX500A』 『RX300A』**

ヤマハ株式会社は、Dolby Atmos®再生に対応し、様々な映像コンテンツを気軽にイマーシブな音場で楽しめるネットワーク対応の7.2ch AV レシーバー『RX500A』とエントリーモデルの5.2ch AV レシーバー『RX300A』を発売いたします。本モデルは、ディスクリート構成のパワーアンプを搭載したうえ、ヤマハの長年にわたるホームシアター機器開発で培われた設計技術やノウハウを投入しました。さらにハイエンド AV レシーバーにも搭載されているアンチレゾナンステクノロジーに基づく〈5番目の脚〉を採用するなど、音質に徹底してこだわった仕様としています。また、理想の音響環境を手軽につくり出せる「ルームコレクション」機能や、設定した入力やサウンドモードを簡単に呼び出せる「シーン」機能を搭載。『RX500A』は多彩なストリーミングサービスにも対応しています。映画やスポーツはもちろんゲームや音楽など、幅広い映像コンテンツの感動と楽しさをさらに深めるヤマハの最新モデルとして、毎日をより豊かにする映像エンターテインメント体験を提供します。



ヤマハ AV レシーバー 『RX500A』



ヤマハ AV レシーバー 『RX300A』

<概要>

1. アーティストの想いや表現、制作者が意図した世界観を余すことなく伝える「TRUE SOUND」
2. 深い音楽・映像体験を叶える臨場感
 - 「Dolby Atmos®」および「DTS:X®」の再生に対応（RX300Aはバーチャル再生、Dolby Atmos®のみ）
3次元立体音場が手軽に楽しめる「Speaker Virtualization」を搭載
 - 理想の音響空間を手軽にセッティングできる「ルームコレクション」機能
 - コンテンツに合わせて最適な音場・音質が選べる7つのサウンドモード
3. ヤマハならではの技術、ノウハウを継承した高音質・高画質設計
 - 40年にわたるホームシアター機器、AVレシーバー開発で培った技術や知見を投入
 - ディスクリート構成のパワーアンプ採用。安定性と信頼性を追求した高音質・高画質設計
 - クラスを超えた制振性能、剛性を追求したアンチレゾナンステクノロジー〈5番目の脚〉
4. ホームシアターの楽しみを広げ、コンテンツの魅力を引き出す便利な機能
 - 最新のストリーミングサービスをはじめ、Google CastやAirPlay2にも対応した充実のネットワーク機能（RX500Aのみ）&マルチポイント接続対応のBluetooth®機能搭載
 - 超高精細・高画質映像の8K/60Hz、4K/120Hz、Dolby Vision、HDR10+に対応、次世代ゲームも遅延なく楽しめる最新規格対応のHDMI端子
 - お好みのコンテンツや設定をワンタッチで呼び出せる「シーン」機能

品名	品番	色	希望小売価格	発売時期
AV レシーバー	RX500A	(B) ブラック	99,000 円 (税抜 90,000 円)	8月下旬
AV レシーバー	RX300A	(B) ブラック	66,000 円 (税抜 60,000 円)	6月中旬

■ 一般の方のお問い合わせ先：株式会社ヤマハミュージックジャパン オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口
 TEL. 0120-135-808（フリーダイヤル） TEL. 050-3852-4089（携帯電話・一部IP電話向け）

<主な特長>

1. アーティストの想いや表現、制作者が意図した世界観を余すことなく伝える「TRUE SOUND」

アーティストが音楽に込めた想いや制作者が意図した世界観をありのままに表現し聴く人の感情を動かす音、それが「TRUE SOUND」の目指す音楽体験です。『RX500A』『RX300A』では、130年以上にわたる楽器づくりをはじめ、プロ用オーディオ機器の製造で長年培ってきた高音質技術や豊かな感性を融合し、「TRUE SOUND」を構成する“音色（おんしょく）”や“ダイナミクス”、“サウンドイメージ”の再現に徹底してこだわっています。これにより、まるで自分が作品の中に入り込んだような深い音楽・映像体験を提供します。



2. 深い音楽・映像体験を叶える臨場感

- ・「Dolby Atmos®」および「DTS:X®」の再生に対応（RX300Aはバーチャル再生。Dolby Atmos®のみ）

3次元立体音場が手軽に楽しめる「Speaker Virtualization」を搭載

ヤマハは、1980年代から音場の高さ方向を含めた立体的な音場表現に着目し、長年にわたりリアルな再現の可能性を追求してきました。「Speaker Virtualization」を搭載した本モデルでは、その知見を活かすことで、ハイトスピーカーを設置していない5.1ch、7.1chのシステム構成でも、高さを含むあらゆる方向から音が感じられる没入感の高い音場再現を叶えます。さらに『RX500A』は、リアルDolby Atmos®再生に対応しているため、3次元立体音場のよりリアルな包囲感やシームレスな移動感をお楽しみいただけます。



インシーリングスピーカーを使用した
5.2.2チャンネル再生（RX500A）



イネーブルドスピーカーを使用した
5.2.2チャンネル再生（RX500A）

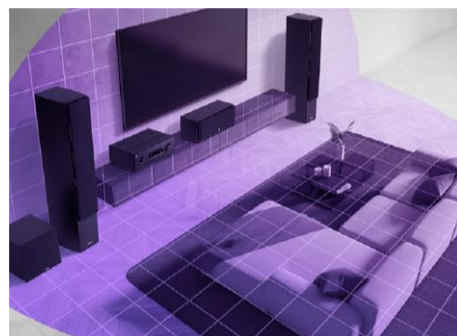


バーチャルハイトスピーカーを使用した
7.2チャンネル再生（RX500A）

- ・理想の音響空間を手軽にセッティングできる

「ルームコレクション」機能

付属の専用マイクを使用して、各スピーカーから視聴ポイントまでの距離や総合的な周波数特性など室内の音響特性を計測し、お使いになる部屋に合わせて音場・音質を自動補正する「ルームコレクション」機能を搭載しています。まるでプロがセッティングしたような理想の視聴空間を手軽に構築することができ、映像に心ゆくまで没入できる上質なホームシアター体験を叶えます。



- ・コンテンツに合わせて最適な音場・音質が選べる7つのサウンドモード

本モデルには、映像コンテンツに最適な音場効果をかける「MOVIE」、小音量でも聴きやすい「NIGHT」をはじめ、「MUSIC」、「ALL CH STEREO」、「2 CH STEREO」「STRAIGHT」など、コンテンツや状況に応じて最適な音場を再現するサウンドモードを搭載しました。コンテンツの音をそのまま高純度な音質で聴きたい場合には、再生に必要な基本機能を除いた各種の処理モードや回路を停止しノイズを低減する「PURE DIRECT」も搭載しています。

3. ヤマハならではの技術、ノウハウを継承した高音質・高画質設計

・40年にわたるホームシアター機器、AVレシーバー開発で培った技術や知見を投入

ヤマハは、1986年に発売したデジタル・サウンドフィールド・プロセッサー「DSP-1」に始まり、40年にわたりホームシアターの世界で、映画・音楽の楽しみをさらに高める本物のリアリティを追求してきました。その長年にわたる研究や製品開発を通して進化させ続けてきたデジタル/アナログ技術や卓越したクラフトマンシップと、コンサートホールの音響設計やプロ用PA機器なども手掛け、音を生み出す瞬間を熟知しているヤマハならではの豊かな知識と経験が本モデルにも存分に投入されています。



・ディスクリット構成のパワーアンプ採用。安定性と信頼性を追求した高音質・高画質設計

高帯域の音声信号を扱い、それぞれを一寸のズレなく再生することで緻密で臨場感あふれる音場をつくり出すAVレシーバーでは、非常に高い安定性と信頼性が求められます。本モデルは、ディスクリット構成のパワーアンプを採用したうえ、ヤマハ独自の厳しい品質基準に基づき、過酷な使用環境においても安定したパフォーマンスが発揮できるように設計しています。映像基板には大型ヒートシンクを備えることで熱を効率的にコントロールし、繊細なDSP回路やHDMI回路をしっかりと保護します。さらにサウンドファースト（音質優先）の設計思想のもと、上位機種からこだわりのプリント基板や電源構成を取り入れ、コンポーネントの配置や信号経路を緻密に最適化しました。わずかな変更でも音の印象が変化するため、パーツ選定から物理的なレイアウト、配線ルートに至るまで入念に試聴を重ね、音の基本性能を高めています。



・圧倒的な制振性能、剛性を追求したアンチレゾナンステクノロジー〈5番目の脚〉

『RX500A』『RX300A』はエントリーモデルでありながら、ヤマハのハイエンドAVレシーバーAVENTAGE（アベンタージュ）に搭載されているアンチレゾナンステクノロジー（Anti Resonance Technology）思想に基づいた〈5番目の脚〉を本体の中央に採用しています。外側の4つの脚と連動してトランスなどに起因する内部振動を低減し、力強い低域表現と音像がさらに近くに感じられるフォーカスの合ったサウンドを実現しました。



4. ホームシアターの楽しみを広げ、コンテンツの魅力を引き出す便利な機能

- ・最新のストリーミングサービスをはじめ、Google Cast や AirPlay2 にも対応した充実のネットワーク機能 (RX500A のみ) & マルチポイント接続対応の Bluetooth® 機能搭載

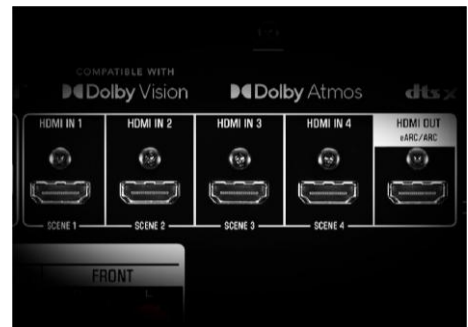
『RX500A』はネットワーク機能を搭載し、最大 192kHz/24bit のハイレゾ音源が試聴できる「Qobuz」*1 (コバズ) など、最新の音楽配信サービスに対応しました。さらに「Spotify Connect」*2 や「Qobuz Connect」*2 機能を使ってスマートフォンやタブレットなどの端末から高音質な試聴体験を実現します。他にも、Google Cast や AirPlay2 を使ってスマートフォンの音楽を AV レシーバーに飛ばして手軽にお楽しみいただけます。さらに操作アプリ「Audio Connect」を使って、ネットワークや Google Cast の設定、PodCast やインターネットラジオの再生をはじめ、ボリューム調整などの基本操作もスマートに行なえます。また両モデルともに、マルチポイント接続に対応した Bluetooth® 機能も搭載しているので、2 つのデバイスでペアリングすることができ、聴きたいコンテンツを切り替えて再生することが可能です。

*1 Qobuz の利用には、有料アカウントへの登録が必要です。 *2 Spotify Connect、Qobuz Connect の利用には、それぞれのアプリ (無料) のインストールが必要です。



- ・超高精細・高画質映像の 8K/60Hz、4K/120Hz、Dolby Vision、HDR10+ に対応、次世代ゲームも遅延なく楽しめる最新規格対応の HDMI 端子

本モデルは、8K/60Hz や 4K/120Hz のパススルーをはじめ、Dolby Vision、HDR10+ にも対応した HDMI 端子 (4 入力/1 出力) を搭載しました。配信映画や最新のゲームなども、作品の世界観をありのままに再現する明るさ、色、高コントラストの映像でお楽しみいただけます。また ALLM (自動低遅延モード) や VRR (可変リフレッシュレート) といった次世代ゲーム規格をサポートし、ハイレスポンスで遅延のないゲームプレイを叶えます。



- ・お好みのコンテンツや設定をワンタッチで呼び出せる「シーン」機能

よく観る、聴く入力ソースに対して、最適な音量やサウンドモードを組み合わせ登録できる「シーン」機能を搭載しています。本体前面とリモコンにある 4 つの「SCENE」(シーン) キーを押すだけで、お気に入りのソース機器に合わせた環境を簡単に呼び出しすぐに楽しむことができます。また対応しているソース機器やテレビでは電源の ON/OFF やボリューム操作も可能です。



<主な仕様>

型番		RX500A	RX300A
定格出力	20Hz-20kHz、2ch 駆動	75W/ch (6Ω、0.09%THD)	70W/ch (6Ω、0.09%THD)
	1kHz、1ch 駆動	110W/ch (6Ω、0.9%THD)	100W/ch (6Ω、0.9%THD)
実用最大出力 (JEITA)	1kHz、1ch 駆動	145W/ch (6Ω、10%THD)	145W/ch (6Ω、10%THD)
内蔵パワーアンプ数		7	5
音声入力端子	アナログ	2 系統：ステレオ RCA 2	
	デジタル	2 系統：光 1、同軸 1	
音声入力端子 (その他)		2 系統：USB 1、ネットワーク 1 (100Base-TX/10Base-T)	1 系統：USB 1、
音声出力端子	スピーカー出力	7ch (フロント L/R、センター、サラウンド L/R、 ハイト L/R [サラウンドバック、ZoneB、 Bi-AMP 兼用])	5ch (フロント L/R、センター、サラウンド L/R [ハイト、ZoneB、Bi-AMP 兼用])
	PRE OUT	サブウーファー (MONO) ×2	
	その他	1 系統：ヘッドホン 1	
HDMI 端子 入力/出力		4 入力/1 出力	
HDMI 機能		HDMI 2.1、8K60Hz/4K120Hz、eARC、ARC、VRR/ALLM/QMS、HDCP 2.3、CEC、Auto Lip Sync、Deep Color、x.v.Color、HD audio playback、HDR (HDR10+、Dolby Vision™、Hybrid Log-Gamma)	
サウンドモード数		7 (PURE DIRECT、STRAIGHT、MOVIE、ALL CH STEREO、2 CH STEREO、MUSIC、NIGHT)	
ルームコレクション機能		○	
対応デコードフォーマット		Dolby Atmos、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、Dolby Digital、DTS:X、 DTS-HD Master Audio、 DTS-HD High Resolution、DTS Express、 DTS-ES Matrix 6.1、DTS-ES Discrete 6.1、 DTS、DTS 96/24、AAC	Dolby Atmos、Dolby TrueHD、 Dolby Digital Plus、 Dolby Digital、DTS、AAC
Bluetooth®	バージョン	Ver. 5.3	
再生方式 (受信)	対応プロファイル	A2DP/AVRCP	
	対応コーデック	SBC/AAC	
ネットワーク 関連機能	Wi-Fi	○(2.4GHz/5GHz IEEE802.11 a/b/g/n/ac 準拠) ※IEEE802.11ac は 20MHz チャンネル帯域幅のみ	-
	対応音声フォーマット (USB、サーバー)	Apple Lossless 96kHz/24bit、 WAV/AIFF 192kHz/32bit (32bit-float ファイルは非対応)、 FLAC 192kHz/24bit、 MP3/WMA/MPEG4-AAC 48kHz	WAV 192kHz/32bit (32bit-float ファイルは非対応)、 MP3/WMA/MPEG4-AAC 48kHz
	AirPlay 2	○	-
	ストリーミング サービス	○(Spotify Connect、Qobuz Connect、 Google Cast for audio、AirPlay2、 インターネットラジオ、Podcasts)	-
ギャップレス再生		○(WAV/FLAC/Apple Lossless/AIFF で対応)	○(WAV で対応)
チューナー		FM (ワイド FM 対応)	
アプリ操作		Audio Connect	-
消費電力		260W	
待機時消費電力	0.3W (HDMI コントロール/スタンバイスルー/ ネットワークスタンバイ (RX500A のみ) /Bluetooth®スタンバイ オフ時)		
	1.6W (HDMI コントロール/スタンバイスルー/ ネットワークスタンバイ/ Bluetooth®スタンバイ オン、Wi-Fi 接続時)	1.0W (HDMI コントロール/スタンバイスルー/ Bluetooth®スタンバイ オン時)	
寸法 (幅×高さ×奥行)		434W×157H×319D mm	
質量		8.0kg	7.6kg
付属品		リモコン、単 4 乾電池 (2 本)、FM アンテナ、セットアップマイク、 簡易マイクスタンド、クイックガイド	



ヤマハ AV レシーバー 『RX500A』 (B) ブラック
希望小売価格 99,000 円 (税抜 90,000 円)

< 製品情報 >

https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/av_receivers_amps/rx500a



ヤマハ AV レシーバー 『RX300A』 (B) ブラック
希望小売価格 66,000 円 (税抜 60,000 円)

< 製品情報 >

https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/av_receivers_amps/rx300a

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

※掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：佐藤 圭

TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/ (取材申し込みや画像ダウンロードが可能です)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン

お客様コミュニケーションセンター オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

TEL. 0120-135-808 (フリーダイヤル)

TEL. 050-3852-4089 (携帯電話・一部 IP 電話向け)
